

研究課題名 (研究番号)	BZ 系薬剤から非 BZ 系薬剤への変更における薬局薬剤師による介入効果の検討 (2025-024)
当薬局の研究責任者 (所属)	上原 知起 (日本調剤 中部薬局)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	BZ 系の睡眠薬*は、特に高齢者では潜在的なリスク（ふらつきによる転倒、せん妄、依存形成、退薬症候）が高く、そういったリスクを低減するための薬局薬剤師の取り組みの効果を検証する目的で本研究を行います。 *：ベンゾジアゼピン（BZ）系睡眠薬は眠気を誘発して睡眠を助ける薬
調査データ 該当期間	2023 年 4 月～2025 年 1 月
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 期間中に研究担当者上原知起が BZ 系薬剤から非 BZ 系薬剤へと睡眠薬の変更を提案し、了承をいただいて処方医にトレーシングレポートを送信するなど処方変更に伴う経過をモニタリングした患者さま。 ●利用する情報 薬歴やトレーシングレポートの送信内容、処方変更後の経過、病院との連携情報等を使用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	日本調剤株式会社 ホームページお問い合わせフォーム https://www.nicho.co.jp/inquiry/
備考	研究期間 2025 年 5 月 31 日まで